


整理番号	HT29289	分野	農学・生物学	キーワード	牛、発生、牛肉
------	---------	----	--------	-------	---------

研究機関名	高知大学				
プログラム名	ウシを通じて「生命」を考える ～細胞から個体までをじっくり観察してみよう！～				
先生(代表者)	松川 和嗣 (まつかわ かずつぐ)・農林海洋科学部・准教授				
自己紹介	<p>専門:家畜繁殖学</p> <p>趣味:美味しいものを食べること</p> <p>茨城から高知にきて9年目になりますが、これまでの知識・経験を生かしつつ、さらに新しい研究分野に挑戦しながら、わずか1,800頭しかない高知県独特の和牛を絶滅させないために様々なことに取り組んでいます。</p>				
開催日時・募集対象	平成29年7月29日(土)	受講対象者	高校生	募集人数	15名
集合場所・時間	農林海洋科学部1号棟玄関前		(集合時間)	8:00～8:30	
開催会場	<p>高知大学 農林海洋科学部 (物部キャンパス)</p> <p>住所: 〒783-8502 高知県南国市物部乙 200 (物部キャンパス)</p> <p>アクセスマップ: <a href="http://www.kochi-u.ac.jp/agrimar/japan/tizu/index.html">http://www.kochi-u.ac.jp/agrimar/japan/tizu/index.html</a></p>				
<b>内 容</b>					
<p>高知大学農林海洋科学部附属フィールドサイエンス教育研究センターでは、褐毛和種高知系(土佐あかうし)という高知県独特の和牛を約90頭飼育し、その誕生から食肉利用に至るまでを通じて教育研究活動に活用しています。そこでは、頭数が少なく絶滅の恐れのある土佐あかうしの遺伝資源を安全に安心して維持できるような保存技術を開発するため、凍結乾燥(フリーズドライ)技術を応用した体細胞・生殖細胞の保存および個体再生技術を研究しています。</p> <p>本プログラムでは、この新たな保存技術と、研究活動の動機となる実際の牛の飼養現場を通じて、家畜における発生から食という過程を体験し、「生命」について考えて欲しいと考えています。</p>					
<b>スケジュール</b>				<b>持 ち 物</b>	
8:00-8:30 受付(高知大学農林海洋科学部1号棟玄関前)				汚れても良い服装(長靴はこちらで用意します)。 筆記用具	
8:30-9:00 開講式(挨拶、自己紹介、安全講習)					
9:00-10:30 牛管理実習(牛舎)				<b>特 記 事 項</b>	
10:30-11:00 大学生による講義①「牛肉生産についてのお話」					
11:00-13:00 牛肉の食味試験(昼食を兼ねる)					
13:00-13:30 大学生による講義②「ウシの初期発生について・科研費研究の説明」					
13:30-14:30 実験①「フリーズドライ細胞を観察してみよう」					
14:30-16:00 実験②「体外受精および核移植」					
16:00-17:00 グループワーク(意見交換)					
17:00-17:30 修了式(アンケート記入・未来博士号授与)、解散					

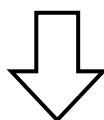
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	高知大学総合科学系生命環境医学部門・松川 和嗣
住所：	〒783-8502 高知県南国市物部乙 200
TEL 番号：	088-864-5207
FAX 番号：	088-864-5210
E-mail：	matukawa@kochi-u.ac.jp
申込締切日：	平成28年7月14日(水)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月21日(金)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
松川 和嗣	H26-28	基盤研究(B)	26292140	フリーズドライ体細胞および精子を用いたウシ生産技術の確立



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。